

「息の長い支援」は神戸に聞こう！ 切り離されて暮らすことは？

日時：2013年 8月31日(土)・9月1日(日)・7日(土)・8日(日)
午後2時～5時

集合場所：垂水東口、いかなごのモニュメント前、

時間：午後1時20分

JR・山陽各線垂水駅東口山側すぐ、レバンテ垂水前の広場です。

集合後、路線バスで移動、復興住宅(ベルデ名谷：垂水区)をお訪ねします。



阪神淡路大震災で被災された方を、神戸市内の復興住宅にお訪ねし、震災のことや今お困りのことなどの「お話し伺い」をする傾聴ボランティアです。

1回だけでも、初めてでも、お気軽に、ご一緒できればうれしいです。

ご参加の際は、メール、メッセージ(Facebook・Mixi及びTwitter - welove_kobeから)、にて、予めご連絡下されば幸いです。天候によっては中止・変更させていただくこともあります。



神戸・週末ボランティアは、2013年、新たな活動主体

「**神戸・週末ボランティア 新生**」のもと、
不定期ながらも、毎回ニーズや課題に即したテーマを設定する
新たな形態で、阪神淡路大震災の被災者に寄り添い、
共に歩んでいきたいと思えます。

新聞でも紹介されています！ 産経新聞 神戸版 2010.11.28
若者にも被災者支援の輪 神戸市民グループ「週末ボランティア」



This is 神戸・週末ボランティア <http://kobevolunteer.web.fc2.com/>
(Yahoo! JAPAN 登録)

[Facebook](#)・[Mixi](#)・[Twitter](#) - [welove_kobe](#)、もよろしく！
主宰者 メール：harayuan@gmail.com

おかげさまで 支援活動通算600回！

神戸・週末ボランティア 新生が4月13日に行った復興住宅訪問活動は、「週末ボランティア」(旧)が、阪神淡路大震災後、避難所で取り組みを始めて以来、通算600回目の支援活動となりました。

阪神淡路大震災から18年、新たな活動主体のもとで、1・3・4月、今だからこそ、これまでの被災者に寄り添おうと、パワープレイ～ヘビー・ローテーションで、集中的に訪問活動を敢行、おかげさまで、多くの皆さまに好意的にむかえていただきました。

この間14回で、旧グループの1年分に相当する460軒余をお訪ねし、夏季に4回の訪問活動を敢行、18回の訪問活動を通じて、神戸市営筒井住宅全5棟、全570余戸への訪問を達成しました。

これに踏まえ、あわせて初心を忘れず、対照的な環境にある復興住宅をお訪ねし、「お話し伺い」～**傾聴ボランティア**をさせていただくことにしました。

神戸中心部から西側に遠く離れ、深い山間の急斜面上に聳え立つ復興住宅で、新たに開発された、周囲の他の住宅とも交流が少なく、震災前の生活から切り離された中で生活することを強いられた人たちが今もなおいます。しかも、こうした状況は、さらに離れた場所に仮設住宅が建ち並んだ、震災後間もない時期から、生み出されてきました。そうしたところから、西神地区で仮設住宅を訪問した「神戸・週末ボランティア」の原点に立ち帰る意味も込めて、旧グループで約10年前に訪問活動をした復興住宅を訪ねることにしました。

2011年の東日本大震災のあと、甚大な津波被害を被った地域の中には、高台への集団移転が、「復興」を進める行政によって、被災者の生活再建のあり方が顧みられないまま、進められようとしているところがあります。そうした新たに生み出されつつある問題と共通するものが、年月の中で既に深化されてきたと言わねばなりません。これを端的に言えば「切り離されて暮らすこと」となるでしょう。

被災前、長年にわたって築き上げ、慣れ親しんできた地域コミュニティ、生活手段、その他の環境から、空間的にも隔てられ、社会的にも異質な状況にあることを、強いられたものです。しかもそれが、一時的なものではなく、長期的・恒久的になることで、さまざまな問題が深化していきます。

このような問題意識で臨むことが、これまでの被災者に寄り添い、学び役立つことはもちろん、それから導き出した教訓を活かし、新たな被災地の真の復興と、被災者のあるべき生活再建を展望することになるでしょう。これが「**息の長い支援**」は神戸に聞こう！と呼び掛けてきたゆえんです。

そうしたことを、心の片隅において、有意義なお話し伺いを実現したいと思います。

おかげさまで、1月のミッション

今こそ「1.17」を忘れない～「希望の灯り」とともに

3月のミッション

3月だから忘れない、3月だから寄り添う

「3.11」から2年「息の長い支援」は神戸に聞こう！

4月のミッション

忘れない、寄り添う、「息の長い支援」は神戸に聞こう！

7・8月のミッション

今、改めて「都市型災害」を神戸に聞こう！

を成功裡に実現することができました。ありがとうございました。



神戸・週末ボランティア 新生は、宗教や政党など全く関係のない民間のボランティアです。寄付や署名の要請、投票依頼、販売行為などは一切行いませんので、ご安心下さい。